

好きなことを仕事にする ～チャレンジ講演会～

氷上西高校では、キャリア教育・グローバル教育の一環として、さまざまな分野の第一線で活躍されている丹波ゆかりの方々をお招きし、講演会を実施しています。本校生徒が、一步前に踏み出し、チャレンジする気持ちを持ってくれる機会になればと考えています。

本年度は、10月26日(木)、足立知謙(あだちともものり)氏を講師としてお招きし、「自分を表現しよう ～好きなことを仕事にする～」をテーマにお話をお聞きしました。

足立さんは、青垣町出身で、作曲家、ピアニスト、サウンドクリエイターとして幅広くご活躍されるとともに、大阪音楽大学の特任准教授も務めておられます。

作曲家として手がけられたテレビCMやサウンドトラックは数多く、また演奏家としてもアメリカでのジャズライブなど国内はもとより海外でもご活躍です。

高校時代は音楽大学への進学をご両親に反対されて、せめて音楽好きが多い大学へと進学されたこと。JAZZとの出会いで自由に表現することの楽しさに目覚められたこと。大学卒業後は小学校の先生として勤められたこと。しかし、どうしても音楽がやりたくて29歳で学校の先生をやめてプロの音楽家になられたことなどをお話しされました。

足立さんのお話の中から、次のような言葉が心に残りました。

「人生にはいろいろな選択の機会があり、あきらめるか突き進むかの決断を迫られる時がある。その時に、やると決めたら腹をくくってがんばることが大切である。自分に責任が来たときにはひるまないこと。後ろに下がってはいは道は開けない。」

また、講演の中では、各学年から数名の代表生徒を指名し、その生徒たちと一緒に「西高CMソング」を作られました。足立さんのご指導のもと、あっという間にユーモアあふれる楽しいCMソングが出来上がり、会場には全校生の笑顔と笑い声が広がりました。

地域の皆様にも多数ご来場いただき、ありがとうございました。

(校長 高橋信之)

